

2022年5月19日

各位

会社名 株式会社 MCJ
代表者名 代表取締役社長兼 COO 安井 元康
(スタンダード市場 コード番号: 6670)
問合せ先 経営企画室 広報 IR 担当
ir-otoiawase@mcj.jp

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値の向上を図ることを目的として、当社取締役会全体の実効性に関する評価を行いましたので、その結果の概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

すべての取締役・監査役に対して、取締役会の実効性に関する評価の趣旨等を説明のうえ、質問票を配布し、全員からの回答により得られた結果に基づき、社外取締役及び社外監査役で構成される「諮問委員会」にて分析・評価を実施いたしました。

質問票の内容（大項目）

- ・ 取締役会の構成と運営
- ・ 経営戦略と事業戦略
- ・ 企業倫理とリスク管理
- ・ 業績モニタリングと経営陣（執行役員を含む）の評価・報酬
- ・ 株主等との対話

2. 評価結果の概要

当社取締役会は、取締役会の構成、取締役会の運営状況、社外役員を含む取締役会の十分な支援体制、株主を含めたステークホルダーとの関係等について確認した結果、現状における取締役会の実効性は十分に確保されていることを確認いたしました。

一方、当社取締役会の実効性をさらに高めるために取り組むべき課題として、諮問委員会より以下の提言を得ました。

- ・ 役員向けのオリエンテーション・トレーニングにおける取締役会の役割の明確化、明確化された役割を踏まえた体系化の検討と併せ、取締役会での共有を検討すること
- ・ 持続的な成長のための経営資源の最適配分を実現する戦略策定において、各グループの取り組みや課題をより深く共有する場を設けるなどし、取締役会でより活発な議論を行うための情報共有の仕組みを検討すること
- ・ コロナ禍で打ち合わせ等がオンライン中心になっている事もあり、経営陣と社外役員とのさらなるコミュニケーション手段について検討すること
- ・ 経営幹部及び後継者育成について全社的な育成の環境整備を進めるとともに、人材育成における取締役会が果たす役割についても明確化すること

3. 今後の対応

当社取締役会は、以上の提言・評価結果等を踏まえ、より実効性の高い取締役会の実現に向けた改善を、不断の努力を以って推し進めてまいります。

以上